

新北市藝游

2026
1-2月號

LUNAR NEW YEAR. NEW TAIPEI CITY

新北市政府 新北文化走春

カバーストーリー



パワー全開、福を満載2026年・午年文化春巡り

新北市博物館文化春巡り―旧正月前から元宵節までたっぷり楽しめる

午年の到来と共に、新北市は文化を切り口に、新年最初の旅へと皆様をご招待します！新北市内の芸術文化施設をはじめ、五つの美学回廊、そして周辺の観光スポットを結び付け、旧正月前のウォーミングアップ期間、春節本番の春巡り、更に元宵節のフィナーレという三段階に亘る多彩なイベントを展開します。遊びながら、集めながら、たくさんの幸運を持ち帰れるようにします。

新北市は広大な地域を誇り、山や海の景観から、歴史的な遺跡、現代芸術及び産業文化に至るまで、各地域がそれぞれに異なる魅力を併せ持っています。今回の文化春巡りでは、「5つの美学回廊」を出発点とし、博物館や街へと足を踏み入れ、展示や体験、ミッション型のインタラクティブを通じ、文化的な奥行きと祝祭ならではの楽しさを併せ持つ春節ならではの旅を紡いでいきます。

春巡りウォーミングアップ ― 旧正月前にスタート

春節の足音が近付く中、春巡りウォーミングアップイベントが先陣を切って登場します！旧正月を迎える前に、新北市内の指定芸術文化施設の十三行博物館、淡水古跡博物館、黄金博物館、鶯歌陶瓷博物館、新北市美術館、坪林茶業博物館、そして林本源園邸の6館1園を訪れ、各館の公式SNSにて春節指定のコメントを投稿すると、館内のサービスカウンターで数量限定の「新北市博物館バッジ」と引き換えることができます。新年を迎える前に、春節の予定に文化の記念を残しましょう。

パワー全開・福を満載
大晦日及び元日の団楽を終えたら、旧正月2日目からはお出掛けのベストタイミング。旧正月2日目から6日目までの期間、新北市の博物館では春巡りモードが全面始動。館内にて「馬」をモチーフにした要素――展示作品、インスタレーション、メインビジュアルの図柄等、午年に因んだデザインを見付け、写真ミッションを達成、又は館内でのご利用金額が500元に達すると、ガチャポン用トークン

を1枚プレゼント。ガチャポンマシンを回し、午年ならではの新春ギフトをゲットしてみましょう。

午年の春巡り――新北市博物館から出発
春節期間中、十三行博物館では、親子で楽しめるインタラクティブ・パフォーマンスを連日上演、黄金博物館では、新春限定のスタンプ制作体験を実施します。淡水古跡博物館では、新春限定のオリジナル小物や春聯（春節用の縁起札）の手作り等のイベントを開催、鶯歌陶瓷博物館では、春節ならではの体験プログラム及び陶芸の粘土細工DIY教室を多数用意しています。新北市美術館では、3日間連続でストリートパフォーマンス及びローカルマーケットを展開、坪林茶業博物館では、新春シネマ上映、ビンゴ、楽しい競馬チャレンジ等の参加型イベントを実施、林本源園邸では、春聯の筆を振るう体験、獅子舞、伝統演劇の上演が行われ、歴史ある庭園で賑やかな年末年始の雰囲気が広がります。

幸運が続く！福袋抽選は元宵節まで
文化春巡りの盛り上がりは元宵節まで途切れることなく続きます。春節期間中に異なる美学回廊カラーの午年アクリルチャーム3種類を集め、2月27日から3月3日までの期間中に文化局公式ファンページで実施される指定コメント企画に参加すると、千元相当の「美学回廊福袋大ギフトセット」が当たるチャ



パワー全開、福を満載2026年・午年文化春巡り

02/18-02/22
新北市立の各博物館および文化・芸術施設
02-2960-3456#4609
www.culture.ntpc.gov.tw

ンス！

2026年午年文化春巡りシリーズイベントは市民の皆様ご家族でパワー全開に新北市博物館へをご招待します。街から山と海へ、歴史から現代へ。文化を通して旅を繋ぎ、一つのガチャポンで幸運を回し、福が満載の新年の旅を新北市からスタートです！



編集者の選択



『キャラクター Action！スタジオ見習い中』 ― 府中15にいらっしゃって、あなただけの映画を撮ろう！

見習い中』は子供向けに特別に設計され、親子でも一緒に楽しめるミニ映像スタジオを中核とした体験型展示で、5つの体験エリアを介し、映像創作を最も自然で直感的な形で子供達の日常に歩み入るように構成されています。こちらでは子供達がスタジオの隅々まで自由に探検でき、監督から編集まで五大体験エリアを一度に存分楽しめます。体験は「作業机」から始まり、観客に紙筒を手に取り、その中の案内に従い、府中周辺の暮らしの風景――お寺の提灯、市場の電球、映画館のスピーカー等の馴染みのある要素――からスタートし、色及び顔のパーツ、体の細部を逐一組み合わせながら、自分だけのキャラクターを作り上げていきます。「メイク室」には色紙及びシール、毛

根等の材料が並び、まるでミニチュア版のスタイリングデザイン室のようで、子供達が自由に創作できる場を提供し、キャラクターがこちらで完成させるのです。撮影終了後は観客は編集室で自ら映像を編集し、画面を繋ぎ合わせ、伝えたい物語を形にしていけます。最後に完成品を上映室へ持ち込み、大きなスクリーンの前で自分だけの映画がスクリーンに映し出される瞬間を鑑賞できます。更に、本展では特別に設計されたキャラクター共有の仕組みにより、自分が創造したキャラクターがいつの間にか他の誰かの物語にひっそりと登場すれば、他の子供達のキャラクターが自分の物語に登場することもあります――想像力がこちらで互いに絡み合い、共同で紡ぎ出す視覚的な遊びが生まれていくのです。



即日より
府中15
02-2968-3600#211
www.fuzhong15.ntpc.gov.tw



自然の持続可能な境地特別展

陶芸と自然を通じ、多層的な対話と繋がりを生み出します。本展では、新北市立鶯歌陶瓷博物館にてこれまでに滞在制作を行った芸術家達の代表作を厳選し、「陶土」を中核素材として、地域に根差した創作を紹介します。土地・鉱物・植物といった自然素材をインスピレーション源とし、生態系・記憶・文化の関係性を探求する作品群を展示します。展示作品のテーマは、故郷や土地への回顧、環境変化への感性、そして自然を記憶の媒体として捉える視点に及びます。現代社会において、「自然」は長らく人間に利用される対象として捉えられてきました。しかし近年、持続可能性への関心の高まりとともに、自然の意味が見直されています。自然は単なる環境ではなく、

文化的記憶やアイデンティティ、感覚経験の根源でもあります。「自然を支配する」から「自然と共存する」への転換は、現代美術が応答する重要なテーマと言えるでしょう。また、人間の感覚や身体的経験も「内なる自然」を呼び起こす契機となっています。『自然の持続可能な境地』は、単なる展覧会ではなく、人と自然の関係を見つめ直すための場でもあります。陶土の温もりを通して、生命と環境が共存する在り方をあらためて考える機会を提供します。ぜひ鶯歌陶瓷博物館にて、各国の陶芸家が滞在制作を通じて紡いだ、自然の記憶と人文的思考に触れてください。



即日より02/08
新北市立鶯歌陶瓷博物館
02-8677-2727#831、832
www.ceramics.ntpc.gov.tw



新北市美術館



- 🕒 月曜休館 | 火曜～金曜10:00～17:30、土曜～日曜 10:00～18:00
- 💰 NT\$100
- ☎ 02-2679-6088
- 📍 鶯歌区館前路 300 號
- 🚉 台湾鉄道→鉄道「鶯歌駅」にて下車、文化路に沿って館前路に出てから道沿いを真っすぐに歩いていくと到着。

新北市立鶯歌陶磁博物館



- 🕒 月曜～金曜09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）
- 💰 NT\$80
- ☎ 02-8677-2727
- 📍 新北市鶯歌区文化路 200 号
- 🚉 台湾鉄道→台湾鉄道の区間車（各駅停車）に乗りして「鶯歌駅」にて下車。文化路の出口を出て徒歩10分。

👉 即日より04/06まで
2025年台湾陶芸賞

新北市立十三行博物館



- 🕒 09:30-17:00（第一月曜日休館）
- 💰 NT\$80
- ☎ 02-2619-1313
- 📍 新北市八里区博物館路 200 号
- 🚉 MRT「関渡駅」→紅13番バス→「十三行博物館」バス停。または、MRT「淡水駅」→渡し船→紅 22 番バス、704 番バス→「八里行政中心（十三行博物館）」バス停。

新北市立黄金博物館



- 🕒 月曜～金曜 09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館、祝日の場合は平常通り開館し、翌日が休館です）
- 💰 NT\$80 ☎ 02-2496-2800
- 📍 新北市瑞芳区金光路8号
- 🚉 台北—金瓜石：MRT「忠孝復興駅」2番出口を出て、九份経由の1062番バスに乗り、「金瓜石（黄金博物館）」にて下車。

👉 即日より09/20まで
「石を語る—石の来歴と物語」特別展

新北市立淡水古蹟博物館



- 🕒 月曜～金曜09:30-17:00、土曜～日曜 09:30-18:00（第一月曜日休館）
- 💰 NT\$80
- ☎ 02-2623-1001
- 📍 新北市淡水区中正路 28 巷 1 号
- 🚉 MRT「淡水駅（終着駅）」に到着したら紅26番、836番のバスに乗り換え、紅毛城まで。

👉 即日より
淡水古蹟マイクロ博物館

新北市坪林茶業博物館



- 🕒 月曜～金曜09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-17:30（第一月曜日休館）
- 💰 NT\$80
- ☎ 02-2665-6035
- 📍 新北市坪林区水德里水鹭湊坑 19-1 号
- 🚉 MRT「新店駅」にて下車し、923番または緑12番（G12）の新店バスに乗り換え、「坪林高中」バス停にて下車、徒歩約5分で到着。

👉 即日より11/11まで
茶と食の文化特別展

国定古跡林本源園邸



- 🕒 09:00-17:00（第一月曜日休館）
- 💰 NT\$80
- ☎ 02-2965-3061#23
- 📍 新北市板橋区西門街 9 号
- 🚉 MRT→板南線（ブルーライン）「府中駅」にて下車、1番出口から徒歩約8分。

府中 15



- 🕒 09:30-17:00（第一月曜日休館）
- 💰 Free
- ☎ 02-2968-3600#211
- 📍 新北市板橋区府中路 15 号
- 🚉 MRT→5番線（板南線）に乗りし、「府中駅」にて下車。2番出口を出て、徒歩約40mで到着。もしくは1番出口を右へ進み、横断歩道を渡って直進。約3分で到着。

板橋 435 芸文特区



- 🕒 月曜～金曜 09:00-17:00、土曜～日曜 09:00-18:00（第一月曜日休館）
- 💰 Free
- ☎ 02-2969-0366
- 📍 新北市板橋区中正路 435 号
- 🚉 MRT→板南線（ブルーライン）「板橋駅」にて下車。 310、307、810、857、786番バスに乗り換え、「板橋國中（435芸文特区）」にて下車。

新北市芸文センター



- 🕒 09:00-17:00（第一月曜日休館）
- 💰 Free
- ☎ 02-2253-4417
- 📍 新北市板橋区莊敬路 62 号
- 🚉 MRT→板南線（ブルーライン）「新埔駅」にて下車。4番出口を出て右折し、横断歩道を渡り、文化路二段182巷まで直進し、右折。再び直進し、約3分で到着。

新莊文化芸術センター



- 🕒 09:00-17:00（第一月曜日休館）
- 💰 Free
- ☎ 02-2276-0182#101
- 📍 新北市新莊区中平路 133 号
- 🚉 MRT→板南線に乗り、「新埔駅」にて下車。805番バスに乗り換え、「新泰游泳池」バス停にて下車。または5番出口を出て藍18番バスに乗り換え、「新莊高中」バス停にて下車。

新北市美麗永安芸文センター



- 🕒 09:00-17:00（毎月第一の月曜日休館）
- 💰 Free
- ☎ 02-2929-8830
- 📍 新北市中和区中和路390号2階
- 🚉 MRTオレンジラインに乗って、「永安市場駅」で降ります。

樹林芸文センター



- 🕒 演芸ホール開放時間：開演60分前よりチケット提示でロビーに入場可能。客席開場は開演30分前となります。
- ☎ 02-2682-0035
- 📍 新北市樹林区樹新路 40-8 号
- 🚉 鉄道「樹林駅」正面（鎮前街）出口より左に進み、徒歩約8分で到着（SHOWTIME シネマ横）

新北市眷村文化園區—空軍三重一村



- 🕒 10:00-22:00
- 💰 Free
- ☎ 02-2976-8725
- 📍 新北市三重区正義南路86 巷
- 🚉 MRT「中和新蘆線 - 迴龍線」に乗りし、「台北橋」で下車後、徒歩で文化南路→福德南路→正義南路86 巷を進みます。

新板アートギャラリー



- 🕒 09:00-17:00
- 💰 Free
- ☎ 02-2950-6606
- 📍 新北市板橋区漢城東路166号3階
- 🚉 MRTパナム線「板橋駅」3A出口を出て、板橋駅1階東側から仙民街を直進し、漢城東路を右折して徒歩7分程度です。